

旧統一協会（世界平和統一家庭連合）及びその関連団体との 関係の断絶、公共施設貸し出し中止を求める申し入れ

2023年5月26日

柏市長 太田 和美 様

日本共産党柏市議会議員団

統一協会（世界平和統一家庭連合）の関連団体「世界平和女性連合」（WFWP）が6月から7月にかけて全国28会場で、女子留学生を対象にした日本語弁論大会の開催を計画していることが22日にわかりました。7月1日には柏市においても開催が予定されています。関連団体によるイベントは、統一協会の信者が正体を隠して行う伝道と一体の行動です。問題のない団体だと思わせる宣伝材料にもなり、新たな被害に繋がるおそれがあります。

昨日25日、世界平和統一家庭連合（旧統一協会）を巡る高額献金問題で、全国統一教会被害対策弁護団は、新たに16都道府県の元信者や家族ら29人が、慰謝料を含め計約6億9000万円の返還を求める第3次集団交渉を教団側に申し入れたと明らかにしました。これで集団交渉に参加する元信者らは計99人、請求額は計約26億円となっています。全国の消費生活センターに寄せられた世界平和統一家庭連合（旧統一協会）に関する相談は、2022年度は前年度から20倍以上となっています。

旧統一協会の反社会的活動が明らかになっている中、教団本部のある韓国と東京で5月7日、合同結婚式が開かれています。国の対応が遅れている中、教団は裁判で違法とされた活動を続けて、教団が昨春、東京都多摩市で約6300平方メートルの土地を購入していたことも先月に判明しました。

公共施設を使った活動に対し、水戸市は「市民の不安を解消する」ためとし、統一協会や関連団体に市の施設を貸し出さない措置をとっています。柏市においても、被害を広めないため、公共施設の貸し出しを中止するよう強く申し入れます。